

【デジタルリスクを検知・解決するソリューションを手掛けるエルテス】
(株) クロスワープと提携、中国での情報漏洩対策サービスを提供開始
～中国での情報漏洩を検知・分析～

企業が抱えるデジタルリスクを予兆・検知・解決するソリューションを手掛ける株式会社エルテス（本社：東京都千代田区、代表取締役：菅原 貴弘）は、海外インターネットサイト上の情報漏洩調査を得意とする株式会社クロスワープ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山崎 真吾）と提携し、中国で事業を展開する日本企業を対象に、従業員による内部情報漏洩を検知・分析するサービスの提供を開始いたします。



■ 提携の概要

中国は国による規制のため独特のインターネット文化が發展しています。世界で多く利用されているGoogleやFacebookなどのインターネットサービスは通信することができず、その代わりに微博やWeChatなど中国独自のサービスが發達しています。インターネットサービスをプライベートで使うことが多い日本とは違い、名刺や社内コミュニケーションツールとしてなど、ビジネスシーンでも多く利用されています。

そのようなインターネット事情において、日本企業の内部情報が漏洩するケースが多々あり、中国に現地法人を持つ日本企業はリスクを抱えています。

中でも、中国の文書共有サイト「百度文庫」や「豆丁网」に日本企業の技術資料や営業資料などの内部文書が漏洩する事件は2013年ごろから目立つようになり、日本貿易振興機構（JETRO）が対策マニュアルを出すなど、中国に現地法人や支店を持つ日本企業に警鐘を鳴らしています。

これらの文書共有サイトはポイントが稼げる仕組みになっており、ポイントを現金交換できるサイトもあることから、漏洩者に動機を与えてしまいます。

しかし、情報が漏洩すれば大問題となるものの、海外サイトは言語の障壁もあり、目が届きにくかったり、現地法人の内部管理に専任を置くことが難しい、という課題も多々あります。

エルテスは、企業内部に潜む情報漏洩リスクを従業員の行動パターンから事前検知する内部不正検知サービスを展開しています。クロスワープは「百度文庫」や「豆丁网」など海外サイトの情報漏洩監視・調査や事後対策などのセキュリティサービスを展開しています。

そこでエルテスとクロスワープは業務提携し、技術協力により中国に進出する日本企業に対して内部情報漏洩対策サービスを共同で開発、マーケティング・販売活動を連携して行ってまいります。

■ サービス内容

① 海外サイトの情報漏洩調査

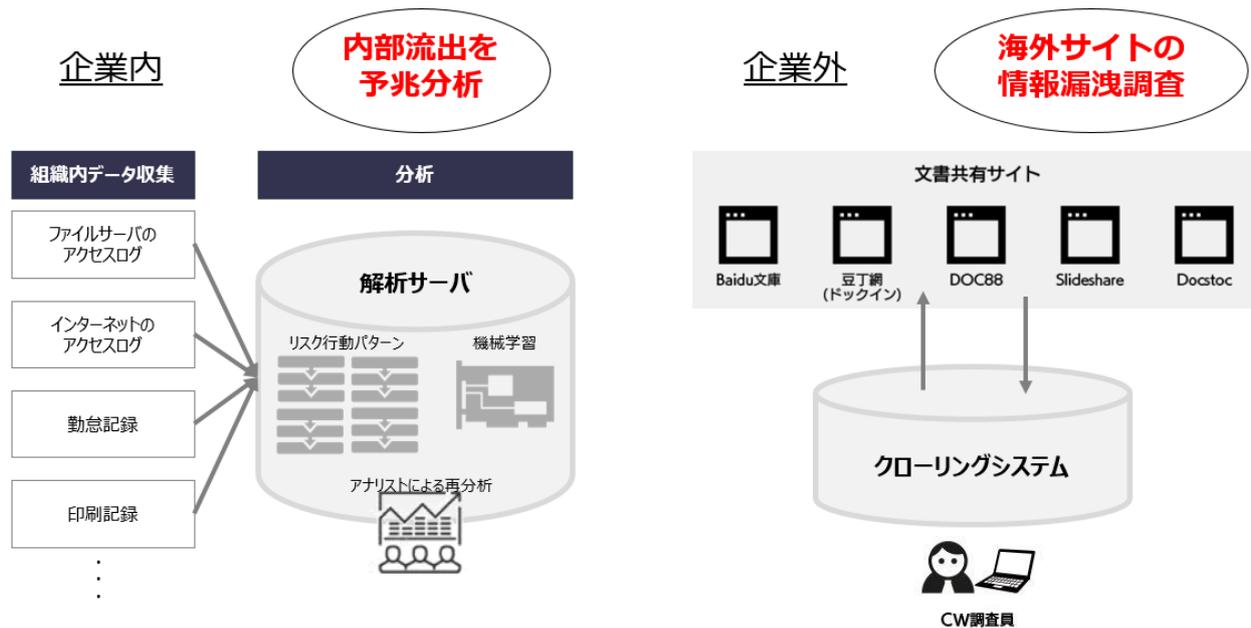
対象サイト：百度文庫（バイドゥブンコ）、豆丁網（ドックイン）、道客巴巴（ドックハチハチ）

② 中国現地法人の内部調査

対象データ：下記のログデータ

Web アクセス、ファイルアクセス、勤怠管理、PC ログイン、外部記憶媒体、メール送受信

提供開始：2017年7月



料金：月額 50 万円～（税別）

■ 株式会社クロスワープについて

『「ニッチ No.1」なコンピューティングサービスを創造する。』を企業ミッションに掲げ、「情報漏洩対策」「著作権保護及び流通促進支援」「e コマース運営支援」「ファンクラブ運営支援」の各分野における業務特化型クラウドサービスを開発し提供をしています。

■ 株式会社エルテスについて

リスクに特化したビッグデータ解析を強みに、ソーシャルリスクを中心としたデジタルリスクを検知・解決するソリューションを提供しております。デジタルリスクとは、インターネット上での炎上・情報漏洩・従業員による内部不正・産業スパイ等、企業の競争力にも影響を与える重大なリスクを指し、当社ではそのデジタルリスクを分析する事で、企業が抱える課題を解決するサービスを 300 社以上に提供しています。

[会社概要]

社名 : 株式会社クロスワープ
代表者 : 代表取締役 山崎 真吾
所在地 : 東京都千代田区麴町 2-2-4
創業 : 2001 年 10 月 4 日
資本金 : 119,075,000 円
URL : <http://www.crosswarp.com/>
事業内容 : e コマース運営、ファンクラブ運営、著作権保護及び流通促進支援、情報漏洩対策の
各分野におけるクラウドサービスの開発と提供

[会社概要]

社名 : 株式会社エルテス
代表者 : 代表取締役 菅原貴弘
所在地 : 東京都千代田区霞が関 3 丁目 2 番 5 号
創業 : 2004 年 4 月 28 日
資本金 : 751,078,560 円 (2017 年 2 月 28 日現在。資本準備金を含みません。)
URL : <https://eltes.co.jp/>
事業内容 : リスク検知に特化したビッグデータ解析によるソリューションの提供